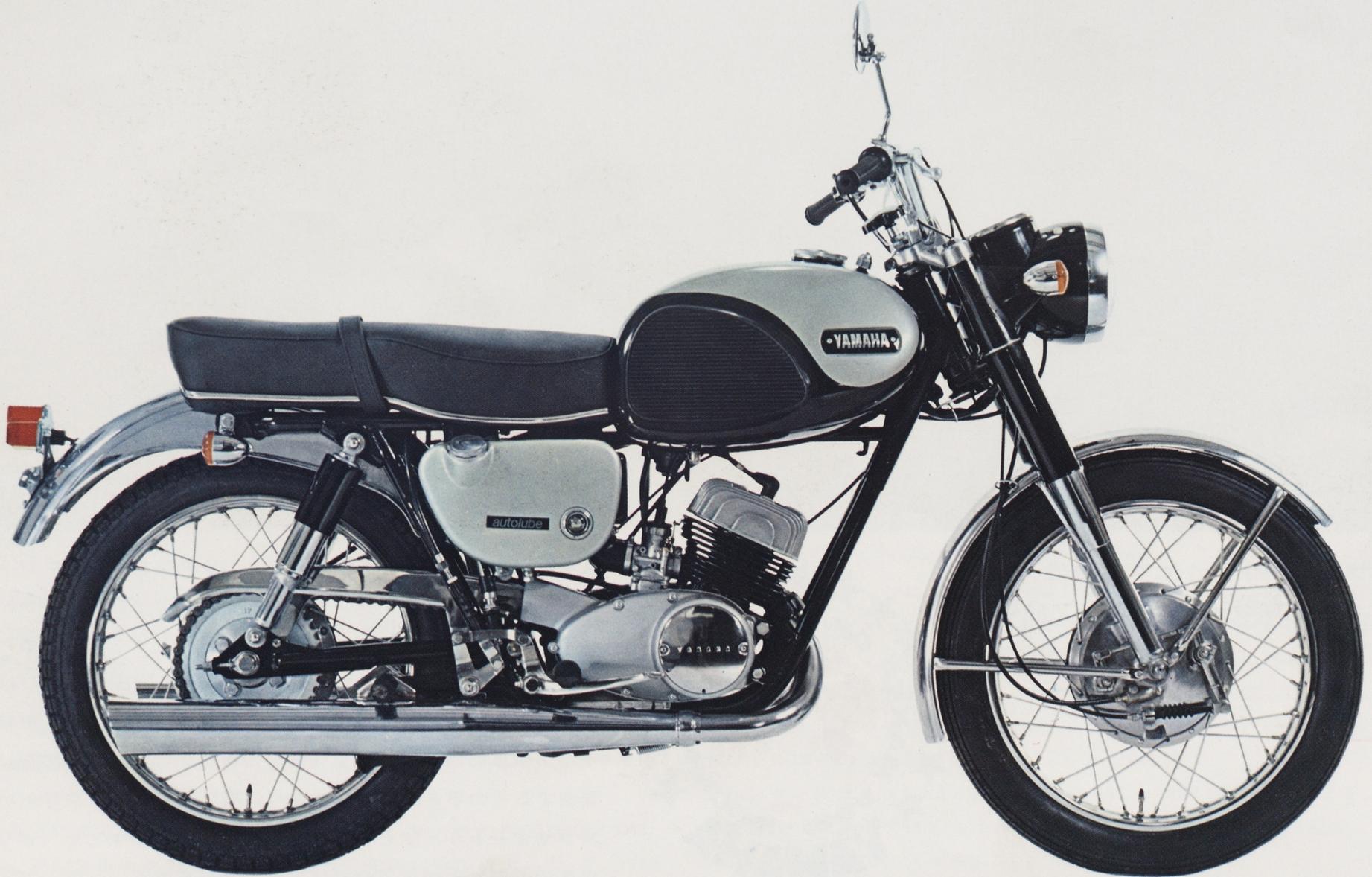


ヤマハ250スポーツYDS-3

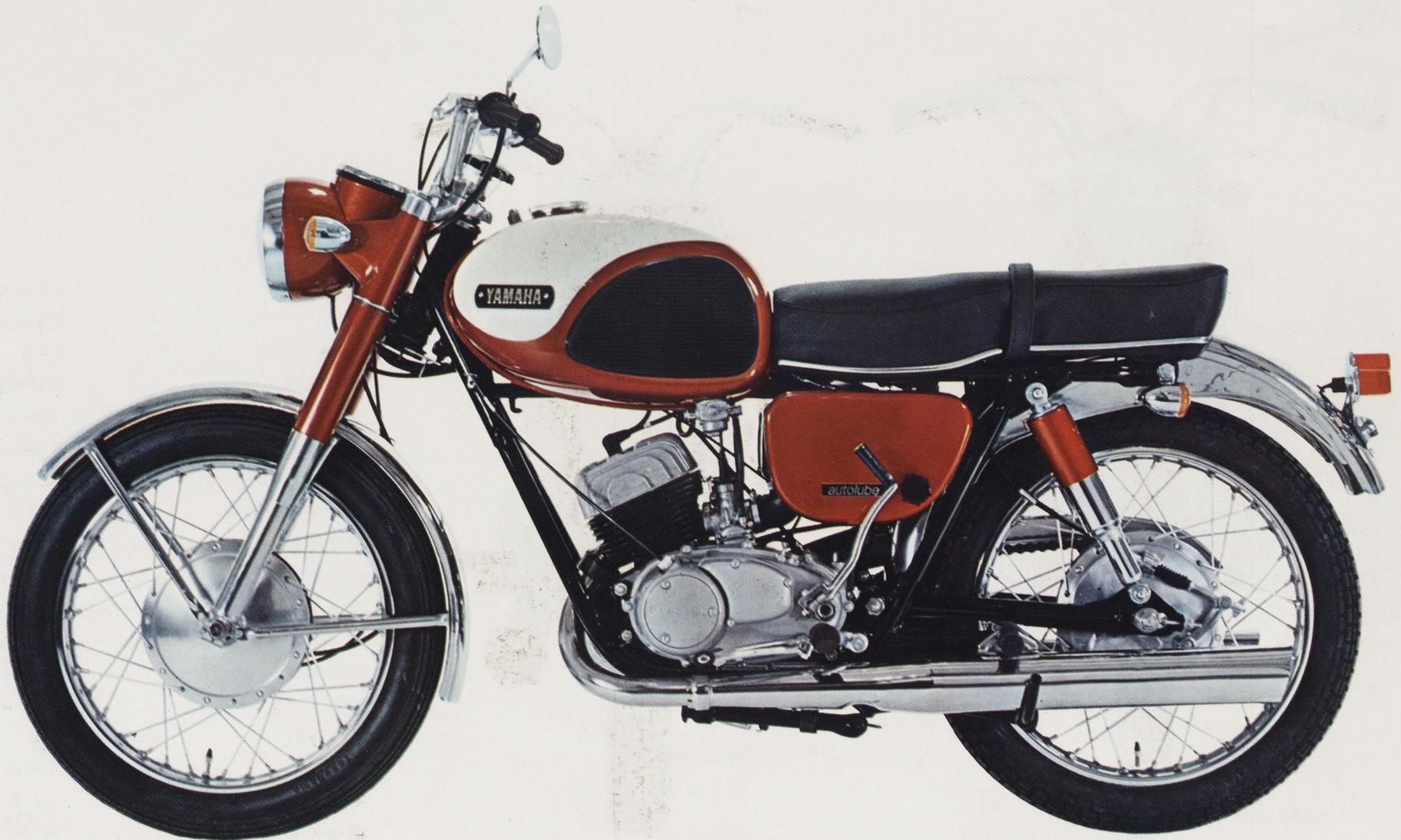
オートループでタフなスポーツ



YAMAHA 250 SPORTS YDS-3

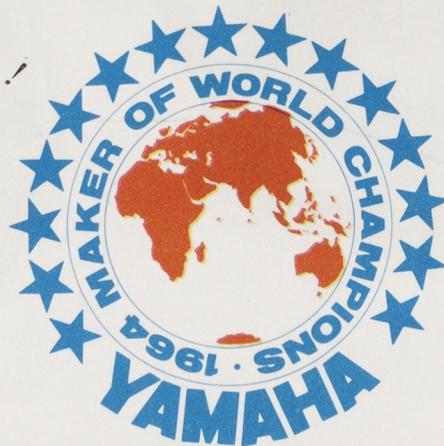


YAMAHA 250 SPORTS YDS-3





2サイクル時代！ヤマハ時代！
レースで抜群！オートループの強さ！



毎年世界各地を転戦してオートバイの世界一を争うGPレース。その中でメインイベントはなんといっても250cc。ヤマハはそのチャンピオンです。このクラスに2サイクルの王者は過去ヤマハだけ。より新しい機構をより早く完成…ヤマハ技術陣のファイトと実力の勝利です。しかも、このレース経験が、市販車の性能にピッタリ合ったカタチに消化されて街に登場するその早さ。これもヤマハの誇りです。ロータリーバルブやオートループといった超精密技術を市販車でも《当りまえの装備》と考える会社は世界にありません。



スポーツの限界が広がった

ハイウェイ時代にふさわしい 完ぺきの高速設計で、ヤマハスポーツ YDS-3が誕生しました。スロットル全開でどこまでも走れる魅力。加速性能、耐久力をてっていに追求した新鋭です。まず馬力——24PSにアップ。しかも回転数は7,500r.p.mにおさえて、低速時もねばり強さが驚異的。グリップのわずかな開きで、鋭く加速します。最高速度は147km/h。ツインキャブで、回転のスムーズな2サイクルの威力が倍加しています。

世界で初めてのオートループ機構も採用。レーザーゆずりのメカニズムが、スポーツのダイゴ味をさらに究極に近づけました。

ヤマハオートループ

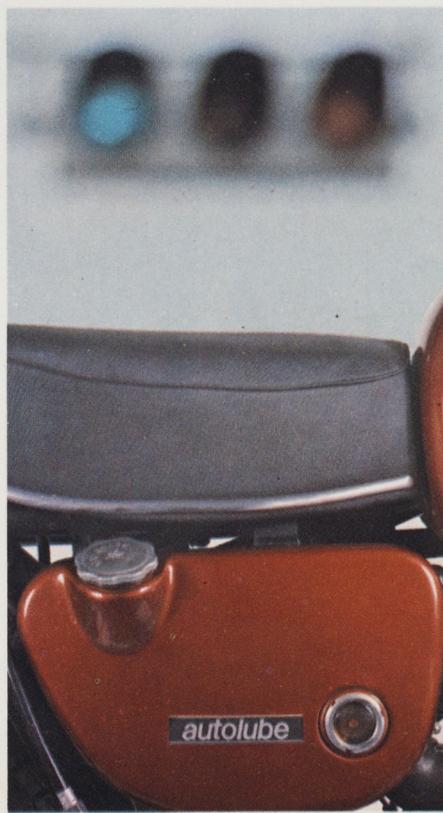
2サイクルエンジンに、混合ガソリンを使わない、世界で初めての機構。オイルとガソリンは、別々のタンクからエンジンに供給されます。しかもオイルの量は、回転数や運転の継続時間に応じて自動的にコントロールされますから、つねに適量。どんなに荒っぽく走ってもヤケルことを知りません。4サイクルとちがって、いちど使ったオイルはそのつど排気ガスといっしょに放出。

シリンダーには1ストロークごとに、ま新しいオイルが送られます。長距離走行に強いのはもちろん、エンジンの寿命も飛躍的に延長。ケムリを出さずに、スマートに、タフに走れます。



●キメ手は出足

スポーツの資格は出足できまります。YDS-3——ゼロ発進から400メートルまでが15.8秒。弾丸です。もちろんこのクラスで世界一。無類の優越感/スポーツのスポーツたるユエンです。グーンと引きはなしたら、5段変速のハイトップに入れてください。ささやくようにかいるエンジンの音。芸術です。



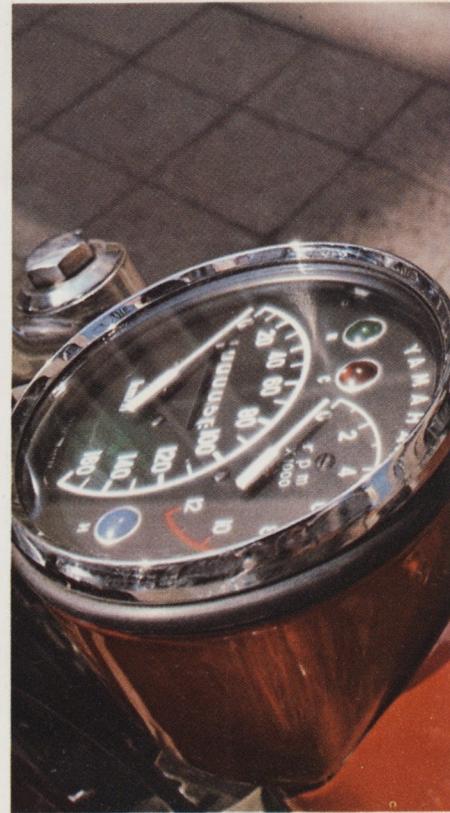
●長距離のスタミナ

スピードを出す車はイタミが早い…よくいわれることばもYDS-3には通じません。オートループの採用で、シリンダーにカーボンがたまらないからです。きれいなエンジンは力があります。だからむやみに回転をあげないですむ。いつもよゆうを残しておけます。ツーリングも安心です。



●ヒトミが集まるスタイル

スポーツは、力と美の結合。それがYDS-3です。高速性が生んだ細身のボディー。安定性が生んだ低い重心。全体のバランスは、すばらしい操縦性から生まれました。軽いパイプフレームは、がん丈さを秘めています。大きなブレーキドラムは、見た目にもあざやか。ききめも目立ちます。



●マニアの要求にこたえます

大型のメーターには、スピード計回転計がペアで組みこまれました。人車一体。車の呼吸がわかります。坂をいっきに登ってください。2.3 kg-m・6000回転のトルクとバランスのとれた合理的な5段チェンジの見せどころです。またリヤクションの強さを自由に変えられる3段切替式がついています。

YAMAHA 250 SPORTS YDS-3



仕様

全長	1975mm
全巾	780mm
全高	1050mm
軸間距離	1295mm
最低地上高	145mm
車輛重量	159kg
最高速度	147km/h
舗装平坦路燃費	43km/ℓ (40km/h)
登坂能力	23°
圧縮比	7.5
最高出力	24PS/7500r.p.m
最大トルク	2.3kg-m/6000r.p.m
総排気量	246cc
内径×行程	56×50×2
始動方式	キックスターター
	14ℓ
オイルタンク容量	1.6ℓ
ゼロ発進→400	15.8秒



ヤマハ発動機株式会社

